



あゆみ

〈教育目標〉
やさしく
かしく
たくましく

長い2学期が終わります 良いお正月を

日ごとに寒さが増し、冬到来を思わせる日も出てきましたが、子どもたちは寒さに負けず、毎日元気に過ごしています。

さて、12月は別名『師走』とも言います。もとは、旧暦の12月を指す言葉でしたが、今では、新暦の12月のこととして普通に用いられています。『師走』には諸説があるようですが、『お坊さん(師)が年末に檀家を回ってお経をあげるために、あちこちの家を忙しく走り回る』と解釈するのが最も有力なものと言われています。また、『師』とは『教師』のことで『学校の先生も忙しくて走り回る月』などとも言われることもあります。実際、本校の先生方を見ても、特に2学期はいろいろな行事があり、学習指導や生活指導もあり12月だけでなく、いつでも忙しいという感じもしますが、



しかし、本校の先生方は走りません。先生方には、常に先を見て余裕を持って仕事をしてくださいと言ってあります。先生が多忙で追い回され走っているのは、子どもたちの生活に影響が出てしまいます。『忙』は『心がなくなる』とよく言われます。私たちは、12月でも忙しさに振り回されるのではなく、普段と変わらぬ姿で子どもたちに接し、きめ細かく関わっていくことが大切であると考えています。

2学期には、たくさんの行事、学習活動がありました。終業式には、担任からそれぞれの児童に想いのこもった『学びのすがた』が渡されます。『学びのすがた』には、子どもたち一人一人の2学期間の成長ぶりが記載されておりますので、2学期を振り返り、新年に向けて目標をもって頑張れるよう、ご家庭においても温かい見守りをお願いいたします。

もうすぐ2017年が終わりますが、今年一年間のさまざまな学校行事やPTA行事・活動、環境整備や学習支援など本校の教育活動を支えてくださいました保護者の皆様、地域の皆様、ボランティアの皆様方に厚くお礼を申し上げます。そして、来年も幸多き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

避難訓練 3回目



11月24日に第3回避難訓練を実施しました。今回は、緊急地震速報受信、地震の発生、地震に伴う火災の発生を想定して訓練を行いました。避難の避難指示から2分50秒で全員の避難が完了しました。避難訓練の後は、消防署の方から講話をいただき、各クラスの代表が起震車で関東大震災の地震の揺れを体験しました。天災(人災)はいつ起きるかわかりません。先月は、歩道橋に大型のクレーンがぶつかり、通学路を変更することも起きてしまいました。交通指導員や保護者、地域の皆様のご協力で歩道上の仮復旧まで子どもたちは安全に登下校ができました。本当にありがとうございました。

さて、今回の避難訓練では児童に『ミサイルから身を守るため』の指導も行いました。学校で学習や生活をしている時には、職員が児童の安全を確保いたしますが、登下校中については次のように児童に指導を行いました。竜巻・ミサイルの発射等、万が一の時に備え、ご家庭でもご指導・ご協力をお願いいたします。

- ◎登校前にJアラート警報が鳴った時(家にいるとき)
警報解除を確認し、安全に気をつけて登校する。不審な落下物には近づかない。
(安心メールを確認)
- ◎登下校中にJアラート警報が鳴ったとき
落ち着いて、近くの建物の中に避難し、ダンゴムシの姿勢で頭、耳などを押さえながら警報解除を待つ。警報解除後に、安全に気をつけて登校、下校する。
- ◎安全順位 地下室・地下道>屋内>屋外(物陰・側溝内)

私も大切、あなたも大切 人権週間



11月27日(月)～12月1日(金)は、人権週間でした。この期間中に、本校では人権を意識した授業の実施(生活指導・道徳・学活・各教科)、標語の作成、生活委員の呼びかけ、人権に関する作文の朗読、人権関係書籍コーナーの設置などを行いました。

人権とは、『世界中の誰もが、差別やいじめや仲間はずれないように、安心して幸せに毎日過ごすことができること』です。人間は、心の優しい思いやりをたくさん持っています。でも、人をうらんだり憎んだりする気持ちもあるものです。いつもは、強い気持ちで意地悪な気持ちを押さえ込むことができますが、時々、弱い気持ちに負けて、友達に意地悪やいじめ、仲間はずれ、悪口をしてしまうことがあります。いじめ、差別、仲間はずれ等人権を侵害することは、人間として絶対にしてはならないことだと思います。また、そのようなことを見ていて、知らんぷりすることも卑怯なことだと思います。

睦小学校の子どもたちには、どんなことがあってもいじめや差別、仲間はずれをしない人になって欲しいと思います。『睦み合いの中でお互いに切磋琢磨し、仲良く生活しながら』、ふわふわ言葉があふれる、『笑楽校(笑いがあふれる、楽しい学校)』にしていきたいと思っています。

種をまこう

種をまこう 心の中に種をまこう

わたしの心 あなたの心

生まれたばかりのやわらかい心に 『人権』という種をまこう

そして 『思いやり』という名の水と 『愛』という名の名誉を

たっぷりたっぷり そそいであげよう

みんなの『笑顔』という名の陽をあびて きっと 芽が出る 花が咲く

やがて 大きな幸せの実が 実る



6年生が素読する『論語』から

子貢 問いて曰く、一言にして以て身を終るまでこれを行うべき者有りや。

子曰く、其れ恕か。己が欲せざる所は、人に施すこと勿れ。

子貢が尋ねて言いました。「生きていく上で一番大切なことを、一言で言うとしたら、何でしょう。」

孔子先生が言いました。「それは『思いやりの心』です。自分が人からされたら、いやだな、と思うことは、人にしてはいけませんね。いつも相手を思う、いたわりの心を持ってたらいいですね。」

楽しい冬休みを過ごそう

12月26日(火)から冬休みが始まります。年末年始の慌ただしい時期ですが、心に余裕を持って、けがや事故のない安全な毎日を送ってください。これからクリスマスやお正月など楽しい行事も待っています。クリスマスプレゼントをもらったり、お年玉をもらったり、小学生にとってはとても楽しい冬休みです。家族団らん、家族で楽しい時間を過ごしてください。

12月に入り、急に寒くなったため、インフルエンザやかぜ、胃腸炎等の感染症にかかってしまい、欠席した児童がみられました。冬休みに入ると、つい寝る時間が遅くなり、生活リズムを崩しがちになります。風邪や感染症の予防として、手洗い・うがい、人ごみの中のマスク着用などの励行はもちろんのこと、十分な睡眠と栄養補給を心がけてください。また、三学期に向けて、なわとびなどの運動にもチャレンジしてみましよう。冬休みだからこそ、『挨拶・返事・靴揃え』『早寝・早起き・朝ご飯』『テレビを消して会話や読書』『ゲームをやめて外遊び』をお願いいたします。

1月9日(火)始業式に子どもたちと笑顔で会えることを楽しみにしています。

